

# 地域に密着した防災活動 わが街を守る消防団

市消防団は、火災や風水害等の被害を最小限に食い止めるため、地域に密着した防災活動機関として、団員数六百二十一人(うち女性二十五人)、一団本部・十方面隊・三十六分団が十消防署と連携して活動しています。大地震等の広域にわたる災害では、地域とのつながりの強い消防団の役割は極めて大きく、なくてはならない存在です。  
地域を守る消防団の活動を紹介します。  
■市消防局総務課庶務係 ☎363・1111 内線312



夏季操法大会では日ごろの訓練の成果を競い合います

## 今年度の県操法大会で優勝した消防団方面隊長に消防団について聴きました



大金平方面隊長 齊藤均さん

地域の人たちの生命と財産を守るために任命された重みを実感しています。

私たちは、あらゆる災害に対応できるよう、実践的な訓練を行っています。

例えば、消火活動に必要な水を確保するための川の利用や複数で火災が発生した場合を想定した訓練などです。また、農家の灌漑用水や家用発電機を持っているところ、独居老人等がどちらにいらっしゃるかなど、地域の実情を把握して災害時に備えています。

所轄消防署との連携により、いつでも、みんなが安心して暮らせるようにと思っています。



八ヶ崎方面隊長 平野勝一さん

団員は20～40歳代の働き盛りの公私にわたって大変忙しい人たちです。今年は県の操法大会もあり、1月～7月までに計90回もの訓練を行いました。それぞれが仕事を終えて、夜7時からの訓練です。団員の活動は、家族の理解と協力があるものと感じています。

また、地域の人たちのご協力がなければ成り立たないことはいまでもありません。多くの人の理解があればこそ、災害に強いまちになるのではないのでしょうか。11月28日には地元八ヶ崎町会の総合防災訓練(会場=消防訓練センター)で、操法の模範演技を披露します。



火災等の災害活動のほか、火災予防運動や防災訓練など、地域の防火・防災に活躍しています。

## 消防団の主な仕事

消防団員は、消防署からの連絡などにより火災発生を知ると、すぐに現場に駆け付けます。消防署とともに、消火作業に直接当たるほか、後方支援として付近の交通整理や、飛び火の警戒、被災者の介護などにも当たります。



風水害の中で 台風や前線の通過に伴う集中降雨等で被害が出る時も活動します。被害が規模的な場合は、主要河川で水防のための警戒や、受け持ち区域の巡回、小規模の場合でもすぐに出動できるように自宅に待機するなど、注意を怠りません。また、台風が去った後に、倒れた公園の木や街路樹を片付けたりもします。

## 市の消防体制と役割

市民を災害から守るには、消防局・消防署だけでは成り立ちません。地域を守る消防団と消防局・消防署が一体となった組織体制が必要です。

守る

## 市民の安全

### 消防局・消防署

消防局・消防署は常備消防機関として、火災、風水害、地震等の災害を未然に防ぎ、あるいはこれらの災害による被害を最小限にとどめ、市民の生命、身体、財産を守ることが任務としています。

## 地域の安全

### 消防団

消防団は「自らの手で郷土を災害から守ろう」という精神で立ち上がった、地域の有志による組織です。地域の安全確保を図るため、消防署と連携し、火災予防の推進や災害の防除等を進めます。

## 地域の防災にあなたの力を

### 消防団員を募集しています

地域社会の安全を守る新しい力を募集しています。

募集対象 18歳以上55歳未満で市内在住の人  
※性別は問いません。

団員の身分と待遇 身分は特別職の地方公務員として保障されます。

規定による年報酬や、火災などに出勤した場合の出動手当、退職報酬金(5年以上勤続者に限る)が支給されます。また、けがをした場合は、これを補償する制度もあります。

☎電話で消防局総務課 ☎363-1111 内線312 または直接市内各消防署、各消防団へ

## 11/29(月)から 消防局の電話に直通電話が加わります

11月29日(月)午前0時から市消防局の代表電話(☎363・1111)に加え、各課直通(ダイヤルイン)の電話が入ります。

- ▼総務課 ☎363・1113 人事・職員研修、予算・経理、施設の管理、消防機器等の整備
  - ▼予防課 ☎363・1114 建築物の確認、火災の原因・損害の調査、消防用施設等設置・指導、危険物の取り扱い・指導
  - ▼警防課 ☎363・1115 水・火災等の警戒、消防水利施設の整備管理、消防技術の研究
  - ▼救急防災課 ☎363・1116 防火・防災の指導、救急技術の指導・訓練
  - ▼指令課 ☎363・1117 火災・救急等の出動指令、火災警報、気象情報
- ☎市消防局総務課企画調整係 ☎363・1111 内線30

## 11月1日 道路交通法の一部改正 携帯電話等の走行中の使用禁止

自動車または原動機付自転車の走行中に、運転者が携帯電話などの無線通話装置を使用し、またはカーナビ・カーテレビなどの画像表示装置に表示された画像を注視してはいけないことになりました。

また、この規定に違反して、事故を起こすなど、道路における交通の危険を生じさせた者に対する罰則(懲役または五万円以下の罰金)が設けられています。

この規定に違反して、一人ひとりが交通規則を守り、また、安全を心掛けることで事故は減ります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

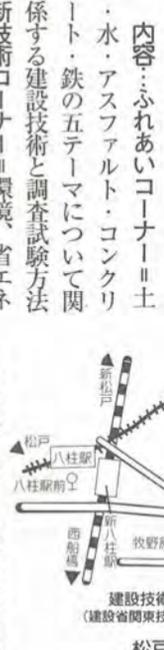
松戸東警察署 ☎380・0110、間松戸警察署 ☎380・0110、松戸西警察署 ☎380・0110

## 11/17(水) 最新の技術を体験しよう 建設技術展示館オープン

建設技術展示館は、最新の建設技術やコンクリート・アスファルトなどの土木材料を紹介し、模型や実物を多数展示していますので、子どもから大人まで楽しく学習できます。

日時：11月17日(水)午前11時～17時(18日以降の開館は、平日および第二土曜日午前9時30分～午後4時30分)

場所：建設省関東技術事務所内(下記案内参照)  
内容：ふれあいコーナー・土水・アスファルト・コンクリート・鉄の五テーマについて関係する建設技術と調査試験方法新技術コーナー・環境、省エネ、省コスト、安全・防災、情報等の四テーマについて最新の建設技術を模型や実物で紹介



JR武蔵野線新八柱駅または新成八柱駅・常盤平駅南口から新成バス「牧の原団地」行きで牧の原小学校下車徒歩一分



走り終えた10人の選手たちと、選手を支えた皆さんが喜びを分かち合いました

### 栗ヶ沢中が東葛駅伝優勝

二位に松戸六中、三位に小金北中

10月16日に行われた第五十三回東葛飾地方中学校駅伝競走大会で、栗ヶ沢中学校が二連覇を成し遂げました。

夏の合宿では一日に四十から五十キロ走り込む猛練習を積み、体力面はもちろん精神面も鍛えての見事な優勝でした。「生徒たちが自主的に練習に取り組み姿には感心しました」と福島明校長。なお、県大会では準優勝となり、惜しくも二年連続全国大会出場はなりませんでしたが、現在関東大会に向けて練習に励んでいます。



- 小金支所 小金2(ピコティ西館3階) ☎341-5101
- 小金原支所 小金原6-6-2 ☎344-4151
- 馬橋支所 馬橋25-5-1 ☎345-2131

※身近な情報をお寄せください。



染谷均監督

駅伝は、1人で走る競技と違って自分が失敗するとほかのみんなに迷惑がかかるというプレッシャーが大きいんです。きつい練習も自信をつけさせるためのもの。昨年の優勝経験も有利に働きました。自信の勝利ですね。

### 安全な事業所を目指して 屋内消火栓操法大会



女子の部決勝

10月6日、市消防訓練センターで屋内消火栓操法大会が開かれました。この大会は、事業所内で火災が発生したときに素早く消火できるようにと毎年実施されています。今年も七十七事業所九十五チームが参加し、男子の部では日立粉末冶金(株)松戸事業所一班が、女子の部では(株)マイカル北小金サテイが優勝しました。

ふるさと小金の良さを子どもたちと再発見しようという地域ぐるみのイベント「小金わくわく探検隊」が11月6日に行われました。主催は小金の市民グループ「小金引前倶楽部」です。今回参加したのは小金小学校の四年生以上の児童と保護者百余人余り。二十のグループ(探検隊)に分かれ、東漸寺を起点にシイタケ工場・昔の旅籠・畳屋さん・豆腐屋さんなどを探検手帳を手に約一時

### 小金わくわく探検隊

間半見学しました。参加した子どもたちは、「玉屋さんで昔のものが残っているのに驚きました」「自分で柿をもぐのは初めて」「シイタケもおもしろかった」と大はしゃぎ。楽しい体験ができた一日でした。



昔の旅籠・玉屋さんで、お話を聞いたよ

### 松戸東警察署 少年柔道部



松戸東警察署では、柔道を通して体を鍛え、また礼儀の大切さを知ってもらいたいと小中学生に柔道を教えています。5年前から柔道場に通う島田将輝君は「仲間と一緒にやるのが楽しくて続けてこれました。試合に出ると友達が増えるのも楽しみの一つです」と話していました。

日時…毎週木曜日午後5時30分～7時30分  
会場…松戸東警察署柔道場  
対象…小・中学生  
費用…6ヵ月6,000円(入会金1,000円)  
問松戸東警察署生活安全課・渡辺 ☎349-0110内線261

### 会員募集

※都合により会場等は変更になることがあります。

馬橋東ペン習字サークル会  
毎月第一・二・四日曜日午前10時～正午 会場馬橋東市民センター 費用月二千元(入会金千円)  
問 ☎344-6407  
ハンゲルを学ぶ会  
毎週月曜日午後7時～9時 会場馬橋市民センター 内容日本人講師による韓国語の勉強 対象初心者 費用月三千元(入会金三千元)  
小金沢 ☎342-7516  
小金南体操クラブ(健康体操)  
毎週火曜日午後3時～4時30分 会場小金市民センター 対象女性(中高年) 費用月千六百元(入会金千円)  
問三浦 ☎342-3598  
小金原美容体操サークル  
毎週火・木曜日午前9時30分～11時 会場小金原体育館 内容健康体操とデイスコダンス 費用月千五百円(入会金千円)  
問長岡 ☎343-5743(夜間のみ)  
小金原プロティアダンスサークル(社交ダンス)  
毎週土曜日午後6時～9時 会場小金原体育館 内容簡単なパーティーステップ 費用月千五百円(入会金千円)  
※シューズのない初心者も参加できる入門コースあり  
問平井 ☎342-7125

### ポリオワクチンの追加接種

日本にはポリオウイルスはないと判断されていますが、昭和50年～52年生まれた人がほかの年齢層に比べてポリオのI型という種類の免疫を保有している割合が低いことが、厚生省の調査でわかりました。

ポリオウイルス常在国に渡航予定の人または、ポリオワクチン接種を受ける子どもがいる人は、再度ポリオワクチンの予防接種を受けることをお勧めします。※費用や実施場所等はお問い合わせください。

問保健衛生課予防衛生係 ☎366-7484

### 高齢者保健福祉計画(第2次)および介護保険事業計画策定委員会を開催

11月16日(火)午後2時から 会場市役所新館7階大会議室  
※傍聴できます。議題等はお問い合わせください。  
問介護保険準備室 ☎366-7370

### 教育委員会会議を開催

11月15日(月)午後3時から 会場京葉ガスF松戸ビル5階会議室  
※傍聴できます。議案はお問い合わせください。  
問教育委員会総務課 ☎366-7460

### 母乳中のダイオキシン類調査研究へのご協力をお願い

厚生省は平成9年度から母乳中のダイオキシン類に関する調査研究を行っています。本年度も松戸市は調査対象地区となり、調査に協力して下さる人を募集しています。

対象出産時まで継続して市内に10年以上居住して、平成11年10月～12月31

日までに第1子出産(予定)の25～34歳の健康な人 定員①25～29歳②30～34歳、各10人 調査方法出産後30日目の母乳採取(100～150cc)と居住環境・食事状況等の聞き取り調査  
問松戸保健所地域指導班 ☎361-2121

### 女子学生のための「就職応援セミナー」

12月4日(土)・5日(日)午前10時30分～午後4時15分 会場千葉県女性センター(柏市) 対象県内在住・在学的女子学生 定員30人(抽選) 費用無料  
問11月20日(出)までに、電話で千葉県女性センター ☎0471-40-8602へ

### 近代日本デザイン史シンポジウムの開催

かつて松戸に校舎を構えていた千葉大学工学部の前身である東京高等工芸学校は日本のデザイン教育のパイオニアでした。デザインが日本の近代社会で果たした役割を工芸・建築・美術などを含め広い視野からとらえ直します。

11月20日(土)午後1時～5時 会場市民劇場 パネラー千葉大学教授・長田謙一氏、東京芸術大学美術学部教育資料編纂室・吉田千鶴子氏、市教育委員会学芸員 定員当日先着300人 費用無料  
問社会教育課 ☎366-7463

### 12月定例市議会を開催

平成11年松戸市議会12月定例会は、12月3日(金)から16日(木)まで開催される予定です。請願・陳情は、11月24日(水)午後5時までに提出してください。※傍聴の際は、日程(下記)をあらかじめ確認してください。

### 12月定例市議会日程表

期日	会議予定	主な内容
12/3(金)	招集日 本会議	議案説明
6(月)	本会議	一般質問
7(火)		
8(水)		
9(木)	常任委員会	議案等の審査
13(月)		
14(火)	本会議	議案等の議決
16(木)		

問市議会事務局議事課 ☎366-7382





和やかな中にも真剣なまなざしの参加者

### 交流が広がった 新松戸囲碁大会

10月17日、新松戸連合町会は、新松戸市民センターで囲碁大会を開催。7回目を迎えた大会に初心者から7段までの約80人が集まり、熱戦を繰り広げました。

毎年、多くの人々が参加するこの大会には「囲碁仲間が増えた。新しいグループでバス旅行をした」などの声が届くと言います。

「これからも大会をきっかけに、町会の人たちの交流が深まればうれしい」と文化・体育部長の藤岡善郎さんは話していました。

「自分たちの川をきれいにしたい」と2人は話します



自分たちのまちを流れる坂川がどれだけ汚れているのかと思い、水質調査を始めたのが昨年の夏休み。研究成果を初めて同審査会に出品し、昨年は優良賞を受賞しました。作品の完成度を高めるため、「季節・時間帯・地点別」を調査項目に入れ、引き続き水質調査を1年間行ったのが今回の作品です。

この研究で、生活排水が汚れたの大きな原因の一つであることを知り、今は川を汚さないように生活の中で気を付けています。

**新松戸発**  
日本学生科学賞県審査会で  
新松戸北中三年生が特別賞

新松戸北中学校三年生の三ツ木聖さんと野口賢作さんは、日本学生科学賞県審査会中学生の部(応募数九十九点)に「坂川」(応募数九十九点)に「坂川」ばれました。

百科全書「坂川のすべて」と実態調査」を出品し、県審査で最優秀作品(千葉市教育長賞)に選ばれました。



本庁(市役所地域振興課・広報課)  
根本387-5 ☎366-1111  
新松戸支所 新松戸3-27 ☎343-5111  
矢切支所 二矢小台3-10-5 ☎362-3181

※身近な情報をお寄せください。

**第9回シティー・ミニコンサート**  
11月17日(水)午後0時15分~0時45分 会場市役所1階通路  
内容内藤雅子さん(フルート)、内藤葉子さん(ピアノ)による「浜辺の歌」ほかを演奏 費用無料  
※生の演奏をお子さんと一緒に気軽にお楽しみください。  
☎社会教育課366-7462

**秋だ みこしだ 収穫を祝う**  
矢切小学校で収穫祭

「稲作協力農家や多くの人たちの協力に感謝しましょう」と児童会長のあいさつで始まった第十九回矢切小学校収穫祭。10月29日、秋晴れのなかで、近隣の小・中学校生徒等も招いて行われました。

四百四十三人の全校生徒たちは、収穫を祝って「花笠音頭」や「小さな田んぼ」を踊り、また、矢切ばやしの演奏に合わせてみこしを担ぎました。

今回の収穫は、5月に矢切の渡し近くの学校田で全校生徒が植えた稲が実ったもの。刈り取られたこしひかりは約三百五十kgにもなります。この新米で作ったカレーライスに、みんなで舌鼓を打ちました。



手作りのみこしが収穫を祝い練り歩きました

**和名ヶ谷中吹奏楽部**  
全日本吹奏楽コンクールで銀賞受賞

和名ヶ谷中学校吹奏楽部(部員67人)は、11月6日、東京で開催された全日本吹奏楽コンクールに初めて出場し、銀賞を受賞しました。

同部は、昨年、東関東吹奏楽コンクールで金賞を受賞しながら全国大会の出場枠に入ることができず、以来、「目指せ全国」を合言葉に練習に励んできました。

「みんなが目標に向かって強い気持ちで練習を重ねたことが、東関東吹奏楽コンクールでの2年連続の金賞受賞と念願の全国大会出場につながった」と顧問の須藤卓真先生。

卒業生が応援する中で「これが和名ヶ谷中の音と、感じてもらえる演奏ができました」と部員たちは満足気に話していました。



大舞台で堂々とした迫力ある演奏でした

**健康と親ほくを図った**  
新松戸グラウンドゴルフ大会

10月31日に馬橋北小学校で第20回グラウンドゴルフ大会が開催されました。

秋の気配が深まった肌寒い曇り空でしたが、それを吹き飛ばすかのように、50歳代から85歳までの10チーム約100人の参加者が熱戦を展開しました。

「高齢の人頑張りました」と山崎正行会長。

同大会は競技愛好者が増えたことから、老人会が新松戸グラウンドゴルフ連合会を設立して始められ、健康と親ほくを目的に年3回開催しています。



一打ごとに歓声が上がって笑顔がこぼれます

- 催し物**
- 講演会「犯罪にまきこまれる子どもたち」  
11月27日(土)午後2時~5時  
会場松戸市民センター 講師 弁護士・蒲田孝代氏 費用五百円  
松戸市PTA問題研究会・浅井 304・6356  
ネイチャーゲームの会「午後のこもれ日の中で」  
11月27日(土)午後1時~4時(雨天中止) 会場千葉大学園芸学部 内容紅葉の森の中で深まる秋を感性で感じとる 費用二百円  
☎電話でまつドネイチャーゲームの会・山中 302・4335 夜間のみへ  
胡録台学童「学童まつり」  
11月21日(日)午前10時~午後2時 会場胡録台学童保育所広場(松ヶ丘小学校体育館裏) 内容模擬店・パズル・ゲーム等  
☎胡録台学童保育所 305・9200
  - ヒマワリ会ダンスサークル(社交ダンス)  
毎週水曜日午後6時~9時  
会場青少年会館 対象初心者・初級者(男性歓迎) 費用月二千五百円(入会金五百円)  
松戸市民合唱団  
毎週水曜日午後6時30分~9時 会場市民会館 内容無伴奏中心の合唱 費用月四千円(入会金千円)  
松戸市木交楽部  
毎月第一・二・三木曜日午後7時~8時45分 会場青少年会館 内容古い歌から新曲までピアノ伴奏により歌う 費用月三千円(入会金千円)  
光伸歌謡サークル  
毎週水・土曜日午後6時~9時 会場松戸市民センター 費用月六千円(入会金千五百円)  
松戸女声合唱団  
毎週火曜日午前10時~午後0時30分 会場市民会館 内容「アムール河の波」ハレルヤコーラスを練習 費用月四千円(入会金五百円)  
松戸クワッキーの会  
毎週金曜日午後6時30分~9時 会場市民会館 内容人物モデルによるクワッキー実技研修 費用月三千五百円(入会金五百円)  
松戸クワッキーの会  
毎週金曜日午後6時30分~9時 会場市民会館 内容人物モデルによるクワッキー実技研修 費用月三千五百円(入会金五百円)
  - 新松戸吟道会(詩吟)  
①毎週水曜日午後1時~4時  
②毎週土曜日午前10時~正午  
③毎週土曜日午後7時~9時  
会場①青少年会館②③新松戸市民センター 内容詩吟の練習 費用月二千円(入会金二千円)  
松戸市木交楽部  
毎月三回火曜日午後6時~9時 会場市民会館 内容油絵・鉛筆コンテ・木炭等のデッサン(写生会もあり) 費用月二千五百円(入会金千円)  
※初心者歓迎  
☎倉根 302・1671
  - サークルあすなろ(健康体操)  
毎週水曜日午後7時~8時30分 会場女性センターゆうまつり 対象成人女性 費用月二千円(入会金千円)  
松戸市木交楽部  
毎週水曜日午前9時30分~11時 会場青少年会館 内容童謡・ポピュラーソング・叙情歌など 費用一回千円(教材費を含む、入会金二千円)  
松戸市木交楽部  
毎月第二月曜日午後1時~3時 会場女性センターゆうまつり 費用月千五百円(入会金なし)  
☎長知 302・4661

**会員募集**  
※都合により会場等は変更になることがあります